

研究タイトル：

コミュニケーション能力育成メソッドの開発



氏名：	柴田美由紀 / SHIBATA Miyuki	E-mail：	miyuki-s@oyama-ct.ac.jp
職名：	教授	学位：	修士(文学)
所属学会・協会：	日本国語教育学会, 日本近代文学会, 泉鏡花研究会		
キーワード：	コミュニケーション, メソッド, 論理的表現力, ディベート		
技術相談 提供可能技術：	・ディスカッションやディベートなど口頭表現の技法 ・論理的表現力の教育手法 ・教材の企画・開発		

研究内容： 伝え合う力を育成する「Sメソッド」と「Pメソッド」の開発

言葉で伝え合う力の育成には、実践的なトレーニングが不可欠である。「Sメソッド」と準拠テキストは、日本語で伝え合う力(聞く力・話す力・対話力)の育成を目的とし、そのトレーニングをより楽しく効率的に、しかも高専の特徴を活かして実践できるよう、平成24年に開発し、改良を継続しているものである。

「Sメソッド」では、ディベートやディスカッションなどの5項目を、“体系的 Systematic”に、かつ3レベル構成で“段階的 Step by Step”にトレーニングすることで、伝え合う力の諸側面(図1)をバランス良く育成することを目指している。準拠テキスト『Sメソッドによる伝え合う力のトレーニング 四訂版』(平成27年 図2、3)は、5項目×4レベルの単元からなる、ワークシート型の教材集である。

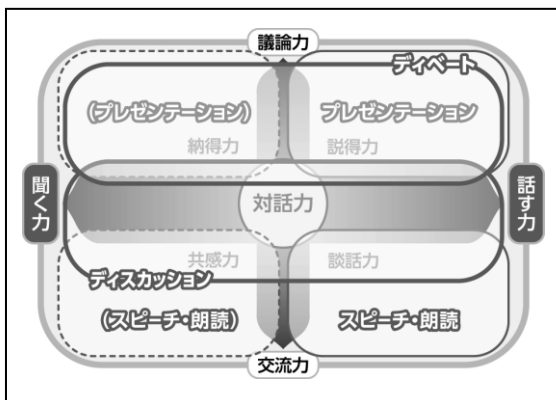


図1



図2

目次	CONTENTS	はじめに	目次
0. 声と耳のウォーミングアップ	1. 声のウォーミングアップ	2. 耳のウォーミングアップ	3. 目次
STEP I	STEP II	STEP III	STEP IV
1. ニュース朗読	2. 名作の朗読	3. 短編の朗読	4. 長編の朗読
2. サイコロスピーチゲーム	3. 朗読スピーチ	4. メッセージ	5. ディベート
3. プレゼンテーション	4. グループプレゼンテーション	5. 個人プレゼンテーション	6. ディベート
4. ディスカッション	5. インタビュー	6. パネルディスカッション	7. ディベート
5. ディベート	6. マインドマップ	7. ディベート	8. ディベート

図3

近年はさらに、グローバル人材の必須能力である論理的表現力に着目し、論理的に伝える力の育成に特化した「Pメソッド」の開発を行っている。「Pメソッド」とは、“プロセスごとの段階的学び Process”、“論理キーワードによる系統的学び Philosophy”、そして「Sメソッド」を活用した“体験的学び Practice”の、3つの学びを融合させることで、論理的表現力(言葉で思考し、思考を言葉にする力)を着実に向上させることを企図した、独自の教育手法である。小山高専国語科チームによる共同研究として、平成31年度以降、授業での実践をベースとした研究を進めつつある。

researchmap: <https://researchmap.jp/read0177611>

研究紀要: https://www.oyama-ct.ac.jp/tosyo/researcher/001_shibata_miyuki.html

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)